会　議　録（概要）

会議の名称	令和３年度　第３回 史跡佐渡金銀山遺跡保存整備に関する専門家会議
開催日時	令和４年３月 28 日（月）　13 時 00 分開会　15 時 00 分閉会
場所	リモート会議（きらりうむ佐渡　講堂）
議題	協議事項 （１）御料局佐渡支庁跡改修工事実施設計について 報告事項 （１）金子勘三郎家の保存整備について （２）上相川地区のサイン製作・設置について
会議の公開・非公開 （非公開とした場合は、その理由）	協議事項（１）は非公開 佐渡市情報公開条例第７条に定める公開しない情報について審議するため。
出席者	参加者 有識者　５名 オブザーバー 新潟県教育庁文化行政課世界遺産登録推進室 専門調査員　三ツ井　朋子 事務局 世界遺産推進課世界遺産保存係 課長　下谷　徹 係長　宇佐美　亮 主任　若林　篤男 主任建築技師　加藤　文紀 社会教育課佐渡学センター文化学芸係 主任　石渕　裕作 学芸員　平野　黎 事業受託者　２名
会議資料	別紙のとおり
傍聴人の数	１人
備考	

会議の概要（発言の要旨）	
発言者	議題・発言・結果等
世界遺産推進課 下谷課長	○開会
佐渡学センター 石渕主事 平野学芸員 事業受託者	○御料局佐渡支庁跡改修工事実施設計について説明 ・耐震改修工事実施設計について提言を受けるとともに、質疑及び意見交換を行った。 ・令和４年度に再検討を要する内容については、専門家会議に諮った上で実施するように提言を受ける。 ・詳細内容については、非公開。
	○質疑（概要）
専門家	・耐震性能について事業目的と建物用途をふまえながら検討されているか。
	（回答）
事業受託者	・建築基準法で要求される耐震補強の評価点を満たしている。併せて、建築構造の専門家の指導を受けている。
専門家	・修学旅行等で子供たちが訪れる施設であることから、興味・関心がいくような体験学習が含まれているか。
	（回答）
事業受託者	・展示手法という点で回答すると、クイズコーナーや実物を触れる仕掛けを検討している。また、ルーペを利用した金鉱石の観察も実施したい。
専門家	・働いていた人達や町の人達の活動が伝わる展示が必要ではないか。
	（回答）
事業受託者	・鉱山学校や鉱夫に焦点をあてた展示内容も検討している。

世界遺産推進課 加藤主任建築技師 事業受託者 専門家 世界遺産推進課 加藤主任建築技師	○金子勘三郎家の保存整備について説明 ・保存修理工事の進捗状況について、報告を行った。 ○質問（概要） ・工事に伴い建物の痕跡等調査を実施しているか。成果が得られている場合には、実施報告だけでなく、成果も報告すること。 （回答） ・取外した部材に番付等を行いながら実施している。今回は、新たな課題は発生していない。
世界遺産推進課 若林主任	○上相川地区のサイン製作・設置について説明 ・上相川地区の新規設置箇所やサインデザインについて、報告を行った。
世界遺産推進課 宇佐美係著	○閉会